

PRESS RELEASE

ヨヘン・レンペルト

JOCHEN LEMPERT



《対称性と身体構造》より 2005年 ©Jochen Lempert, Courtesy BO, Berlin and ProjectsSL, Barcelona

FIELDWORK

せかいをさがしに

開館時間：[10・2・3月]10:00-17:00 [11・12・1月]10:00-16:30 [4月]10:00-18:00 \*入館は閉館30分前まで 休館日：水曜日(祝日の場合は翌日休)、12月26日-1月6日  
入館料：大人800円(700円)、高・大学生400円(300円)、中学生以下無料 \*( )内は20名様以上の団体料金  
主催：IZU PHOTO MUSEUM 後援：ドイツ連邦共和国大使館

Dates: October 28, 2016 through April 2, 2017 Hours: October, February, March 10:00-17:00; November, December, January 10:00-16:30; April 10:00-18:00 \*Last admission 30min. before closing  
Closed: Wednesdays except national holidays; November 24; December 26 through January 6 Admission: Adults ¥800; High school and college students ¥400;  
Admission free for junior high school students and younger Organizer: IZU PHOTO MUSEUM With the support of: German Embassy Tokyo



2016年10月28日[金] - 2017年4月2日[日]

IZU PHOTO MUSEUM

# JOCHEN LEMPERT FIELDWORK

ヨヘン・レンペルト | Fieldwork — せかいをさがしに

2016年10月28日[金]—2017年4月2日[日]

IZU PHOTO MUSEUM

このたび IZU PHOTO MUSEUM は、ヨヘン・レンペルト(1958年ドイツ・メールス生まれ)の個展を日本国内の美術館としてはじめて開催します。

10年以上にわたる生物学研究を経て、ドイツ・ハンブルクを拠点に写真家として活動するレンペルトは、動物や植物、昆虫、人間といった多様な生きものと自然現象をモチーフとして、これまで一貫してモノクロフィルムを用いて作品制作を行ってきました。自身によりフィルムからプリントされ、アナログの質感が保たれた作品は、科学的知見に支えられた精緻な記録であるだけでなく、生を受けたものたちへの温かな眼差しを感じさせます。

写真表現を牽引してきたドイツで新たな表現を確立したレンペルトがつくり出すユーモアあふれる構成と独特の直貼り手法により、作品たちが展示空間で有機的に絡み合い、私たちの暮らす地球の成り立ちにおける複層的な「せかい」と「つながり」を自由に連想する楽しさを教えてください。

本展では、絶滅した海鳥を記録し続ける代表作の《オオウミガラスの表皮》(1990-2016)、生態系でのつながりと共存を示唆する《ベラドンナ》(2013)、生きものの多様なフォルムを収めた《対称性と身体構造》(1995-2016)、さらに顔つきをモチーフとした《顔相学的試行》(2002)まで、最新作も含めた100点を超える作品を展示します。



## Jochen Lempert ヨヘン・レンペルト

1958年ドイツ・メールス生まれ。1970年代後半からおよそ10年間にわたりシュメルツダヒン(Schmelzdahin)の一人員として、映像制作・パフォーマンスを行い、写真を用いた制作活動は1990年代前半より始める。並行して1980年よりボン大学にて生物学を学び、10年以上にわたり研究活動を行うなど自然科学に精通した作家である。

現在は、ドイツ・ハンブルクを拠点に活動。近年は、バンクーバー現代美術館(カナダ、2016)、シンシナティ美術館(米国、2015)、ハンブルク市立美術館(ドイツ、2013)、ミッドウェイ・コンテンポラリー・アート(米国、2012)、ローチェスターアートセンター(米国、2012)、ルードヴィヒ美術館(ドイツ、2010)ほか世界各地で個展が開催され、フォルクヴァンク美術館(ドイツ)、ドイツ連邦共和国現代美術コレクション(ドイツ)、国立造形芸術センター(フランス)、ハイス・マルセイユ写真美術館(オランダ)ほか多数のパブリックコレクションにて作品が収蔵されている。2014年には国際的に最も評価の高い現代写真賞のひとつであるドイツ証券取引所写真賞にノミネートされている。



# HIGHLIGHTS 本展の見どころ

## 1 国内の美術館として はじめての個展を開催

ドイツ・ハンブルクを拠点に活動するヨヘン・レンペルト。  
ドイツや米国の美術館での個展をはじめ、近年世界各地で展覧会を開催するレンペルトの作品が紹介されるのは、日本国内の美術館では初となります。

## 2 生物学の知見に基づいた 独特の世界観

バラエティに富む対象が撮影された作品は、科学的な理解に基づいた精緻な記録であるだけでなく、生きものに対する温かなまなざしと人間を含め生きものを捉える広い視点を備えた独特の世界観が反映されています。

## 3 ユニークな展示構成と インスタレーション

レンペルトが手がける展覧会は、額装されていないバライタ紙をテープで直接壁に貼付ける手法で制作されます。撮影時期も生物種も異なり一見関連性のない被写体の収められた作品たちが、展示空間のなかで互いの境界線を飛び越え、有機的に絡み合います。展覧会において鑑賞者は、この地球の成り立ちにおける複層的な「せかい」と「つながり」の存在の可能性を自由に連想するという体験へと導かれます。

# WORKS 主な展示作品の紹介

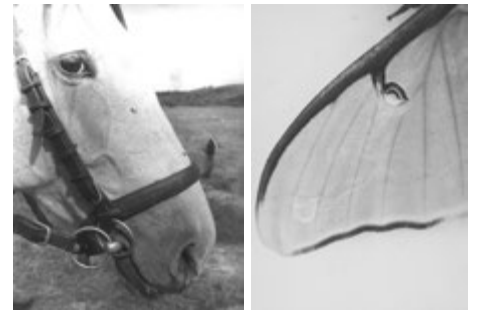


### 《オオウミガラスの表皮》1990-2016年

19世紀中頃に絶滅したオオウミガラスの剥製を撮影したシリーズ。かつて北大西洋および北極海に広く分布していたこの海鳥は、体長約80センチ、重さ約5キロほどで、見た目も動作もまるでペンギンのようであったと言われています。レンペルトは、この剥製を取蔵する各国の自然史博物館に出向き、頭部を同じ方向から撮影する活動を現在も続けています。すでに50体近くの標本を撮影し、中立的な観点から行われた記録という博物学のアプローチにより、シンプルなフォルムの美しさが際立つと同時に、嘴や色などの微妙な差異による多様性が浮き上がります。

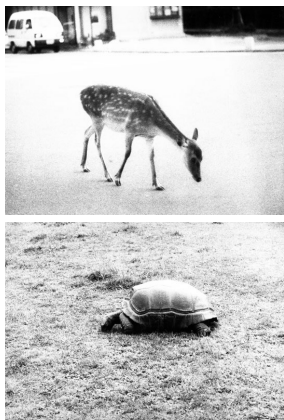
### 《ベラドンナ》2013年

ベラドンナの実とリスを撮影した2枚組の作品。ベラドンナの実実は眼を模した毒性のあるもので、ある種の動物はその実を見ると顔と認識し、その実を食してしまうと言われています。長い期間を経てそれぞれに組み込まれたプログラムが互いに進化し、地球上にあらゆる生きものが共に暮らすことを可能にしています。この作品は生態系での相互のつながりと共存を映し出す典型的な例であると言えるでしょう。



### 《顔相学的試行》2002年

多様な生きものの顔つきを撮影したシリーズ。似たような外観を持つ1組の作品を観察すると、全く異種の被写体が組み合わせられていることに気付かされます(参考図版のモチーフは馬の顔と蛾の羽)。造形的な類似性をきっかけとして、視覚的な面白さが紡がれると同時に、これまで想像したことのない生きもの間におけるつながりを連想させます。



### 《対称性と身体構造》1995-2016年

日常生活を含め目にすることのできるあらゆる物体の体つきを撮影したシリーズ。生を受けたものだけでなく、工業製品でさえも構成に加わり、次々と繰り返されるフォルムの奏でるリズムにより、彩り豊かな独特の世界が小宇宙のように立ち上がります。フォルムのバラエティと面白さを再発見すると同時に、何気ない毎日の生活に潜む豊かさに気付かされます。



### 《主観的写真》2011年

「寝そべりながら、胸の上にカメラを置き、長い露光時間をかけて、星の光で自分の呼吸の動きを記録したフォトグラムによる作品。作品名から、1950年代にドイツから国際的に広まった「主観主義写真(もしくは主観的写真)」の影響をも連想させますが、前述のレンペルトによる解説から、自己の思想や哲学を中心に据えるのではなく、他の生きもの同様に呼吸活動を行うという特徴から人間を捉える視点を示す作品です。

# EVENTS 関連イベント

## アーティストトーク

ヨヘン・レンペルト本人による作品解説のほか、参加者の方からのご質問にお答えします。

日時: 10月29日(土) 14:15-

(当館受付カウンター前集合、約50分間)

料金: 当日の入館券のみ、申込不要

## 特別レクチャー

レンペルト作品の魅力や現代の写真表現などについて伺います。

ゲスト: 松井みどり(美術評論家)

日時: 2月26日(日) 14:30-16:00 場所: クレマチスの丘ホール(予定)

料金: 当日の入館券のみ、要申込

申込方法: 電話によるお申込(Tel. 055-989-8780)

## 学芸員によるギャラリートーク

本展担当学芸員が展覧会と作品についてわかりやすく解説します。

日時: 毎月第2土曜日 14:15-

(当館受付カウンター前集合、約30分間)

料金: 当日の入館券のみ、申込不要

## 親子向けギャラリートーク

展示作品と一緒に読み解きながら展覧会を楽しむイベントです。

対象: 小学校1-3年生と保護者の方

日時: 3月18日(土) 14:15-(当館受付カウンター前集合、約40分間)

料金: 当日の入館券のみ(小学生無料)、申込不要



展示風景〈植物採集箱〉2014年

# INFORMATION 基本情報

開館時間: [10・2・3月] 10:00-17:00 [11・12・1月] 10:00-16:30 [4月] 10:00-18:00

\*入館は閉館30分前まで

休館日: 水曜日(祝日の場合は翌日休)、12月26日-1月6日

入館料: 大人800円(700円)、高・大学生400円(300円)、中学生以下無料

\*( )内は20名様以上の団体料金

主催: IZU PHOTO MUSEUM

後援: ドイツ連邦共和国大使館

## アクセス

### ●お車の場合

東京方面より: 東名裾野IC→R246経由、沼津方面へ10km

名古屋方面より: 新東名長泉沼津ICあるいは東名沼津IC→伊豆縦貫道(無料区間)へ、長泉IC出口右折→R246経由5km

### ●電車の場合

JR東海道線三島駅下車、

北口(新幹線口)発無料シャトルバスにて約25分

無料シャトルバス[三島駅↔クレマチスの丘]時刻表

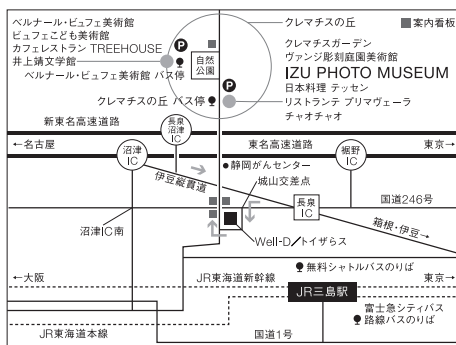
行き [三島駅]北口3番乗り場発

時	9	10	11	12	13	14	15	16	17
分	平日	40	40	40	00	00	00	00	00
	土日祝	40	40	40	40	40	40	40	40

帰り [クレマチスの丘]発

時	9	10	11	12	13	14	15	16	17*
分	平日	15	15	15	35	35	35	35	20
	土日祝	15	15	15	15	15	15	15	20

\*御殿場線「裾野駅」経由のため所要時間は約45分です



## 関連書籍

『ヨヘン・レンペルト』(限定1,000部)

国内の美術館における初の個展開催を記念する限定版写真集

発売日: 2016年10月下旬(予定) 予価: 2,000円(税別)

発行: IZU PHOTO MUSEUM 発売: NOHARA

## クレマチスの丘 展覧会情報

### ヴァンジ彫刻庭園美術館

生きとし生けるもの

会期: 2016年7月24日(日)-11月29日(火)

### ベルナール・ビュフェ美術館

ロベール・ドアノーと時代の肖像

一喜びは永遠に残る

会期: 2016年9月15日(木)-2017年1月17日(火)

## お問合せ

IZU PHOTO MUSEUM

展覧会担当: 國田(kunita@clematis-no-oka.co.jp)

広報担当: 岸(kishi@clematis-no-oka.co.jp)

〒411-0931 静岡県長泉町東野クレマチスの丘347-1

Tel. 055-989-8780 Fax. 055-989-8783

www.izuphoto-museum.jp

# IMAGES 広報用画像

本プレスリリース内でご紹介しましたイメージについて画像貸出しをしております(デジタルデータのみ)。

ご希望の場合は必要事項をご記入の上、FAX または Eメールにてお申し込みください。

\*ご希望の画像番号にレ点をお入れください。

\*キャプション 及び ©Jochen Lempert. Courtesy BQ, Berlin and ProjecteSD, Barcelona を表記願います。

\*恐れ入りますが、掲載紙1部をご送付頂きますようお願い申し上げます。



1

《対称性と身体構造》より 2005年



2

《北海航行》より 2009年



3

《アンテロープ》2013年



4

《オオウミガラスの表皮》より 1990-2016年



5

《ベラドンナ》より 2013年



6

《面相学的試行》より 2002年



7

《主観的写真》2011年



8

《無題(インテリジェントプラント)》2013年

## 貴媒体名

掲載号 発売日/放映日 年 月 日

貴社名 ご担当者様

Tel. Fax.

E-mail @

ご住所

資料お届け期限 年 月 日までにご希望

## 送信先

IZU PHOTO MUSEUM

広報担当: 岸 宛

Email: [kishi@clematis-no-oka.co.jp](mailto:kishi@clematis-no-oka.co.jp) FAX: 055-989-8783

〒411-0931 静岡県長泉町東野クレマチスの丘347-1